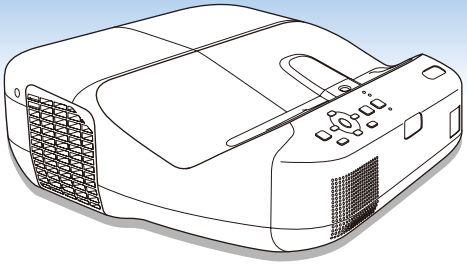
EPSON
EXCEED YOUR VISION

3LCD

# ビジネスプロジェクター

## EB-1430WT

# かんたん操作ガイド



本書では、以下を説明しています。

- 本機を使い始めるまでの準備
- 投写するまでの基本操作
- インタラクティブ機能の基本操作

## 目次


同梱品を確認する…… 2
本製品のマニュアルについて…… 3
コンピューターと接続して投写する…… 4
映像がうまく投写できないときは…… 6
付属のアプリケーションを活用する…… 6
インタラクティブ機能 …… 7
インジケーターの見方…… 16


本機を壁掛け・天吊り設置するための工事が済んでいるときは、
設置や映像の補正まで完了している場合があります。

インフォメーションセンター
050-3155-7010
製品の操作方法・お取扱等、技術的な問い合わせに電話でお答えします。
※上記電話番号をご利用できない場合は、042-503-1969 へお問い合わせください。

サービスコールセンター
050-3155-8600
修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先
※上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949 へお問い合わせください。

エプソンのホームページ
http://www.epson.jp
各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

Copyright©2014 Seiko Epson Corporation. All rights reserved. Printed in China XX.XX.-XX(XXX)

*412730400*

## 同梱品を確認する

プロジェクター本体

リモコン

単 3 型マンガン電池
（リモコン用）

電源コード
（日本国内専用）約 4.5m

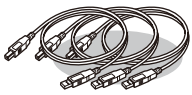
Easy Interactive Pen
（2 本）

単 3 型マンガン電池
（Easy Interactive Pen 用）

ペントレイ

無線 LAN ユニット

USB ケーブル
（約 5m 2 本、約 1.8m 1 本）



・お客様情報
＋正式保証書
発行カード
・返信用封筒

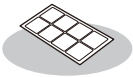


コントロールパッド

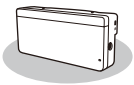
ゴムフット 4 本
（コントロールパッド用）

単 3 型マンガン電池
（コントロールパッド用）

端子保護シール

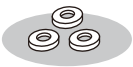


タッチユニット



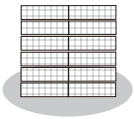
タッチユニット
接続ケーブル（約 2.8m）

ネジ止め用
スペーサー 3 個

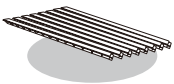


目印ラベル

マーカー固定用テープ
6cm



赤外線ディフレクター
約 28.5cm（8 本）



Document CD-ROM

[ 収録マニュアル ]

取扱説明書など
各種マニュアル

EPSON Projector Software

[ 収録ソフトウェア ]

EasyMP Network Projection
EasyMP Multi PC Projection

EPSON Projector Software
for Easy Interactive Function

[ 収録ソフトウェア ]

Easy Interactive Tools
Easy Interactive Driver

# 本製品のマニュアルについて

本機には次のマニュアルが添付されています。本機を安全に正しくお使いいただくために、添付のマニュアルをよくお読みください。

**冊子（紙）のマニュアル**

『設置工事説明書』

本機を壁掛け設置する手順と、コントロールパッドやタッチユニットを設置する手順が記載されています。設置時に必ずご覧ください。

『安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内』

本機を安全にお使いいただくための注意事項やサポートとサービスのご案内が記載されています。
お使いいただく前に必ずご覧ください。

『かんたん操作ガイド』（本書）

本機を使って投写するまでの手順や、インタラクティブ機能の基本操作を記載しています。

より詳細なマニュアルは、Document CD-ROM に収録されています。

**CD 収納のマニュアル**

『取扱説明書』（PDF）

本機の操作方法全般と、環境設定メニューの使い方、困ったときの対処方法、お手入れ方法などを記載しています。

『EasyMP Network Projection 操作ガイド』（PDF）

EasyMP Network Projection の使い方を記載しています。
ネットワーク経由でコンピューターの画面を本機から投写できます。

『EasyMP Multi PC Projection 操作ガイド』（PDF）

EasyMP Multi PC Projection の使い方を記載しています。
ネットワークに接続したコンピューターやスマートフォンなどの画面を同時に 4 台まで本機から投写できます。

『Easy Interactive Tools 操作ガイド』（PDF）

Easy Interactive Tools の使い方を記載しています。
本機から投写したコンピューター映像上に文字や絵などを描画できます。

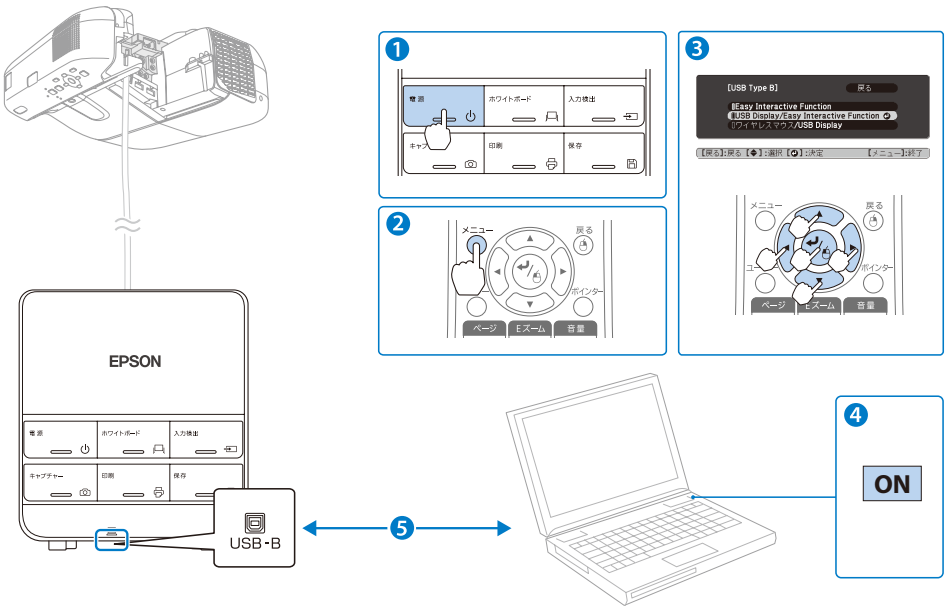
## Document CD-ROM 内のマニュアルの見方

PDF をご覧いただくには Adobe Reader が必要です。

# コンピューターと接続して投写する

コントロールパッドを使ってコンピューターの映像を投写する方法を説明します。
コントロールパッドの設置方法は『設置工事説明書』をご覧ください。

**参考** コントロールパッドを使わずに投写するときや、オプションのコンピューターケーブルを使って投写するときは、『取扱説明書』「接続する」をご覧ください。




お使いになる前に、プロジェクターとコントロールパッドが USB ケーブルで接続されていることを確認してください。

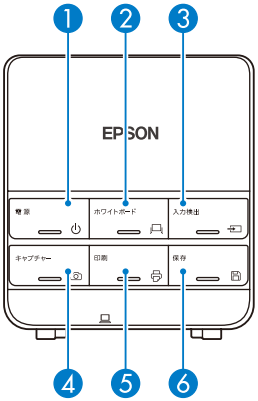
1. 電源ボタン【⏻】を押して、本機の電源を入れます。
2. 【メニュー】ボタンを押して、環境設定メニューを表示します。
3. [ 拡 張 設 定 ] の [USB Type B] を [USB Display/Easy Interactive Function] に設定します。
4. コンピューターの電源を入れます。
5. 同梱の USB ケーブル（約 1.8m）で、コンピューターの USB 端子とコントロールパッドの USB-B 端子を接続します。

   初めて接続したときは、自動的にドライバーのインストールが開始されます。画面の指示に従いインストールが完了したら、映像が投写されます。映像の投写と同時に音声も再生できます。

## ■ コントロールパッドの使い方

コントロールパッドの詳しい使い方については『取扱説明書』をご覧ください。

### ❑ 各ボタンの機能




**1** 【⏻】電源ボタン

本機の電源をオン / オフします。

**2** 【ホワイトボード】ボタン

ホワイトボードモードに切り替えます。ホワイトボードモード時に押した場合、1 つ前の映像ソースに切り替わります。

**3** 【入力検出】ボタン

映像信号が入力されている端子からの映像に切り替えます。

**4** 【キャプチャー】ボタン

投写画面のスナップショットを取得します。（ホワイトボードモードではこのボタンを使用できません。）

**5** 【印刷】ボタン

投写画面を印刷します。

**6** 【保存】ボタン

投写画面を保存します。

**⚠ 警告**

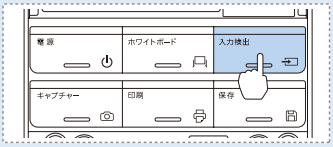
- 投写中はレンズをのぞかないでください。
- 必ず接地接続を行ってください。接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外すときは、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。
- 投写レンズ付近にものを置いたり、手を近づけたりしないでください。投写光が集束するため高温になり危険です。

**⚠ 注意**

本機の吸気口・排気口をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。

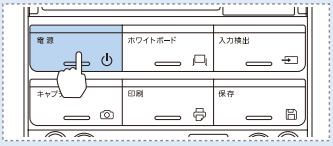
### ? 映像が投写されないときは

【入力検出】ボタンを押します。




### ? 電源をオフにするには

電源ボタン【⏻】を 2 回押します。



## 映像がうまく投写できないときは

操作パネルやフォーカスレバーを使って映像を補正します。詳しい補正方法は『取扱説明書』をご覧ください。

- 映像のサイズを調整したいときは、操作パネルの【ワイド】【テレ】ボタンを押します。
- 映像のピントを調整したいときは、本機の側面にあるフォーカスレバーを使います。
- 台形にゆがんだ映像を補正したいときは、操作パネルの【⏢】または【⏢】ボタンを押して台形補正画面を表示します。台形補正画面で【⏢】【⏢】ボタンまたは【ワイド】【テレ】ボタンを押すと、映像を補正できます。
- 映像の位置を調整したいときは、デジタルピクチャーシフト調整画面を表示します。デジタルピクチャーシフト画面は、ズーム調整または台形補正を行ったあとに表示されます。

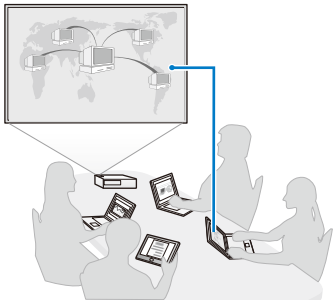
## 付属のアプリケーションを活用する

同梱の EPSON Projector Software CD-ROM に収録されているアプリケーションを使うと、以下のことができます。詳細は『取扱説明書』をご覧ください。

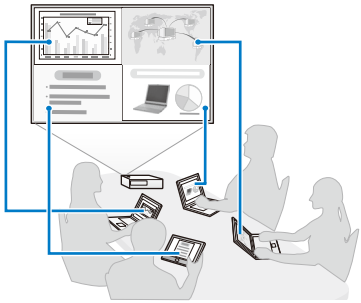
### ■ ネットワークに接続して投写する

ミーティングや授業などで複数のコンピューターやタブレット端末の画面を投写するときは、ネットワーク経由で接続すると便利です。
ネットワーク経由での投写には、同梱の EPSON Projector Software CD-ROM に収録されているソフトウェアを使います。

- 複数の資料を切り替えて投写する
  （EasyMP Network Projection）



- 複数の資料を同時に投写する
  （EasyMP Multi PC Projection）



タブレット端末の画面を投写するときは、Epson iProjection をダウンロードします。
Epson iProjection は Google Play または App Store から無料でダウンロードできます。

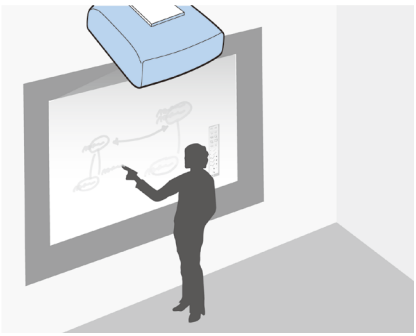
※ App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。
※ Google Play は、Google Inc. の商標です。

**参考**

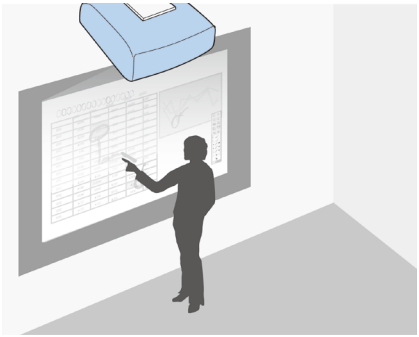
- [ 接続モード ] を [ かんたんモード ] に設定しているときは、初期状態のパスフレーズが設定されています。初期状態のパスフレーズが設定されている場合は、EasyMP Network Projection を使うときにパスフレーズの入力を省略できます（初期状態のパスフレーズは非公開です）。
  ☞ [ ネットワーク ] - [ 無線 LAN] - [ 接続モード ]
- Epson iProjectionを使うときは、任意のパスフレーズに変更してください。
  ☞ [ ネットワーク ] - [ セキュリティー ] - [ パスフレーズ ]

# インタラクティブ機能

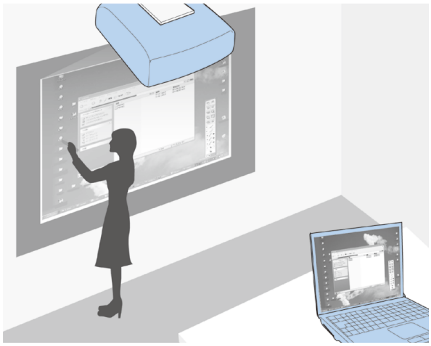
インタラクティブ機能は、以下の 3 つのモードがあります。
ここでは各モードを使い始めるまでの流れを説明しています。



ホワイトボード画面に描画する
（ホワイトボードモード）



投写映像に描画する
（アノテーションモード）



投写画面からコンピューターを操作する
（マウス操作）

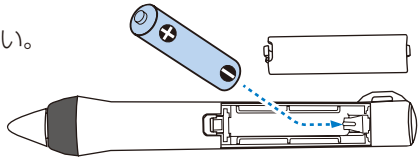
## 目次


Easy Interactive Pen の使い方 …… 8
ペン位置合わせ（自動位置合わせ）…… 9
ホワイトボード画面に描画する（ホワイトボードモード）…… 10
投写した資料に描画する（アノテーションモード）…… 10
ホワイトボードモードのツールバー…… 11
描画内容を保存する…… 12
描画内容を印刷する…… 13
描画内容を他の機器と共有する（ホワイトボードモードのみ） 14
指を使って操作する（指タッチ操作）…… 14
投写画面からコンピューターを操作する（マウス操作）…… 15

## Easy Interactive Pen の使い方

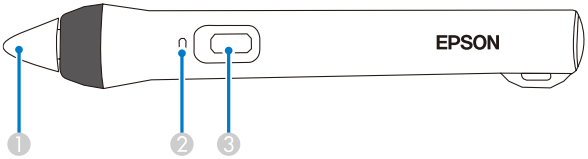
Easy Interactive Pen は 2 種類あり、ペン後方部の色が異なります（オレンジと青）。ペン後方部の色が異なるペンは、2 本同時に使用できます。

お使いになる前に電池（1 本）をセットしてください。



交換用の電池は以下のいずれかを使用します。
- 単 3 形マンガン乾電池
- 単 3 形アルカリマンガン乾電池
- eneloop® ※（HR-3UTG/HR-3UTGA/HR-3UTGB/BK-3MCC）

※ eneloop® はパナソニックグループの登録商標です。




### ① ペン先ボタン

- ペン先ボタンを押すと、Easy Interactive Pen の電源がオンになります。オンになった後、Easy Interactive Pen を使用できるまでに約 1 秒かかります。
- 描画するには、ペン先ボタンを押し当てて動かします。
- ポインターを移動するには、ペンを投写面から浮かせた状態で動かします。

### ② バッテリーインジケーター

ペン側面にあるボタンを押したときに、電池残量をお知らせします。
- 緑色に点灯：電池残量は十分です。
- 緑色に点滅：電池残量が少なくなってきています。
- 点灯しない：電池残量がありません。電池を交換してください。

### ③ ボタン

- ペン側面にあるボタンを押すと、Easy Interactive Pen の電源がオンになります。オンになった後、Easy Interactive Pen を使用できるまでに約 1 秒かかります。
- 描画時に押すたびに、ペン先ボタンの機能をペンから消しゴムへ交互に切り替えます。
- マウス操作時に押すと、マウス操作の右クリックができます。

**参考**

- Easy Interactive Pen を 20 分間使わないと、電源が自動でオフになります。使用するときは、ペン先ボタンを投写面に押し当てるか、ペン側面にあるボタンを押して、電源をオンにしてください。
- Easy Interactive Pen のペン先の黒い部分を持ったり、傷や汚れを付けたりしないでください。Easy Interactive Pen が動作しないことがあります。

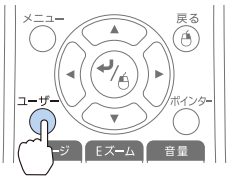
## ペン位置合わせ（自動位置合わせ）

以下のときにペン位置合わせを行います。

- Easy Interactive Pen を初めて使用するとき
- 投写映像の補正やプロジェクターの移動などでペン位置がずれてしまったとき

### 1 リモコンの【ユーザー】ボタンを押します。

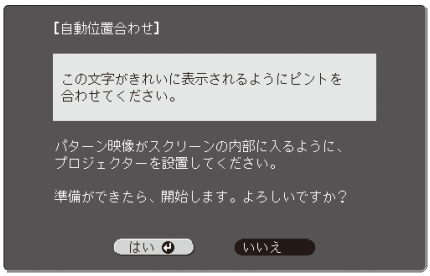
リモコン操作



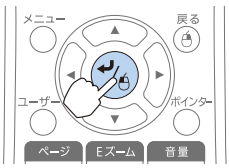

**参考**

環境設定メニューから自動位置合わせを開始することもできます。
［拡張設定］-［Easy Interactive Function］-［自動位置合わせ］を選択してください。

### 2 ピントが合っていることを確認して、[ はい ] を選択します。




リモコン操作




### 3 パターン映像が投写され、ペン位置合わせが始まります。

完了するまで、しばらく時間がかかります。
パターン映像の投写中は、投写光の中に入らないようにしてください。

**参考**

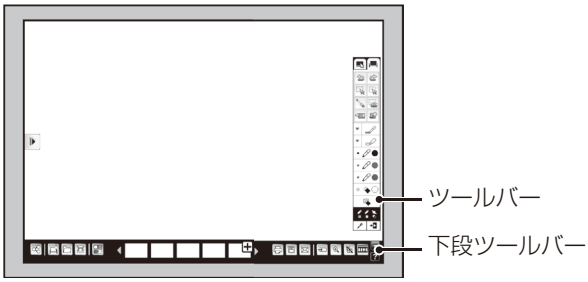
自動位置合わせに失敗したときは、エラーメッセージが表示されます。手動位置合わせを行ってください。
☞『取扱説明書』「インタラクティブ機能をご使用になる前に」

## ホワイトボード画面に描画する（ホワイトボードモード）

ホワイトボードモードでは、ホワイトボードのような無地の背景が投写され、その上に Easy Interactive Pen で文字や図形を描画できます。描画した内容は、印刷したり保存したりするほか、同一ネットワーク上の他のプロジェクターと共有もできます。

1. Easy Interactive Pen の電源をオンにします。
2. コントロールパッドまたはリモコンの【ホワイトボード】ボタンを押します。

投写画面にツールバーと下段ツールバーが表示されます。




## 投写した資料に描画する（アノテーションモード）

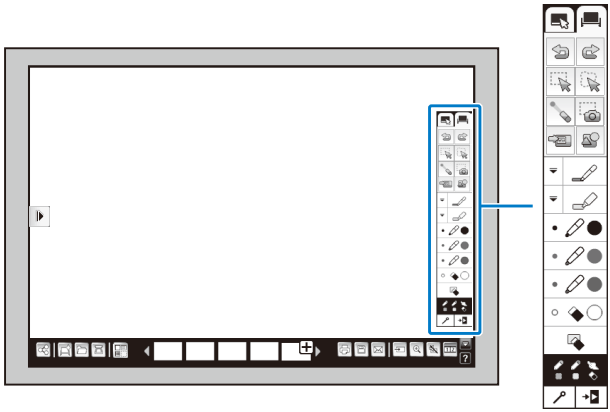
アノテーションモードでは、投写した資料に Easy Interactive Pen で文字や図形を自由に描画できます。プレゼンテーションで重要なポイントを強調したり、補足を書き込んだりするのに便利です。

1. 接続機器から映像を投写します。
2. Easy Interactive Pen の電源をオンにして、投写画面に近づけます。

投写画面にツールバーと下段ツールバーが表示されます。

## ホワイトボードモードのツールバー

ホワイトボードモードで使えるツールバーの各機能は以下のとおりです。
詳しい使い方や、下段ツールバーの使い方は『取扱説明書』をご覧ください。



| アイコン | 機能 |
|---|---|
| | アノテーションモードに切り替えます。 |
| | アノテーションモード時に、ホワイトボードモードに切り替えます。 |
| | 1 つ前の操作を元に戻します。 |
| | 元に戻す前の状態にします。 |
| | ドラッグすると、選択する範囲を示す枠が表示されます。枠内に入っているオブジェクトや画像を選択できます。 |
| | ペンで囲んだ範囲内のオブジェクトや画像を選択できます。 |
| | 議論の注意点などを示すためのポインターを表示します。 |
| | 選択した範囲内を画像としてコピーできます。 |
| | USB ストレージなどにある画像をホワイトボード内に読み込めます。 |

| アイコン | 機能 |
|---|---|
| | あらかじめ用意された図形を選んで描画できます。 |
| | ペンに切り替わります。色や太さは自由に選択できます。 |
| | 半透明の線を描ける蛍光ペンに切り替わります。 |
| | 黒色のペンに切り替わります。 |
| | 赤色のペンに切り替わります。 |
| | 青色のペンに切り替わります。 |
| | 消しゴムに切り替わります。 |
| | 描画した内容をすべて消去します。 |
| | 選択しているツールをアイコンで表示します。 |
| | 描画しているときのツールバーの表示 / 非表示を切り替えます。 |
| | ツールバーを非表示にします。 |

## 描画内容を保存する

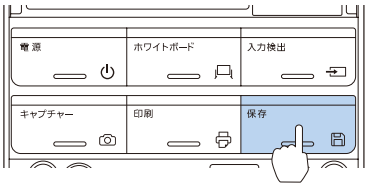
ホワイトボードモードまたはアノテーションモードで描画した画面を、USB ストレージやネットワークフォルダーに保存できます。

保存可能なファイル形式は以下のとおりです。再編集可能な状態で保存したいときは、EWF 形式を選択してください。EWF 形式のファイルは、EB-1430WT/1420WT 以外のプロジェクターやコンピューターでは使用できません。

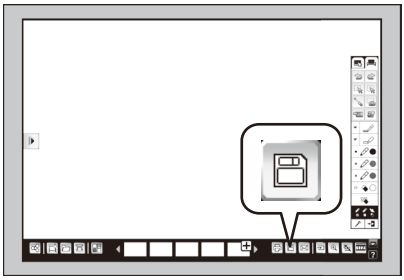
- PNG（解像度：1280 × 800）
- PDF（ホワイトボードモード時のみ。必要に応じてパスワードをかけられます）
- EWF（ホワイトボードモード時のみ。必要に応じてパスワードをかけられます）

**1** コントロールパッドの【保存】ボタンまたは下段ツールバーの【 】を押します。

コントロールパッド




下段ツールバー



**2** ホワイトボードモード時：保存画面で必要な設定をして [ 保存 ] を押します。
アノテーションモード時：表示されるメッセージに従って保存を実行します。

**参考**

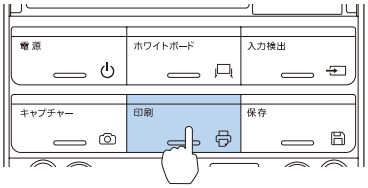
アノテーションモード時に保存したファイルの場所は、ホワイトボード設定画面の保存メニューで確認できます。
☞ [ 拡張設定 ] - [ ホワイトボード設定画面へ ] - [ 保存 ] - [ 既定の保存場所 ]

## 描画内容を印刷する

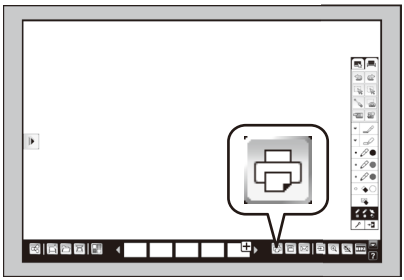
ホワイトボードモードまたはアノテーションモードで描画した画面を、USB ケーブルまたはネットワークで接続されているプリンターで印刷できます。
プリンターの接続方法については、『取扱説明書』「接続する」をご覧ください。

**1** コントロールパッドの【印刷】ボタンまたは下段ツールバーの【 】を押します。

コントロールパッド




下段ツールバー



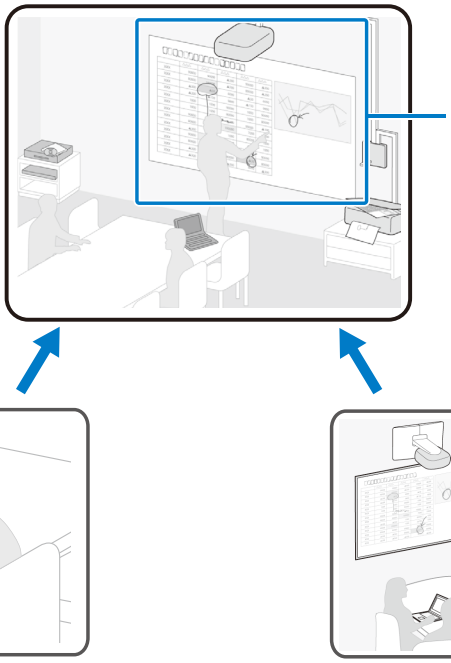
**2** 表示された印刷画面で必要な設定をして、[ プリント ] を押します。

**参考**

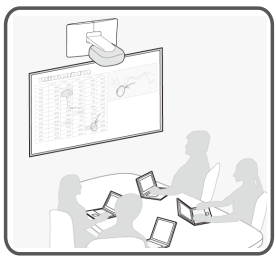
アノテーションモード時は、ホワイトボード設定画面のプリントメニューで設定したプリンターで印刷されます。
☞ [ 拡張設定 ] - [ ホワイトボード設定画面へ ] - [ プリント ] - [ 既定のプリンター ]

## 描画内容を他の機器と共有する（ホワイトボードモードのみ）

共有機能を使うと、同一ネットワーク上の他の機器とホワイトボードを共有して描画したり、他のプロジェクターのホワイトボードを閲覧したりできます。
詳しくは『取扱説明書』「描画内容を他の機器と共有する」をご覧ください。



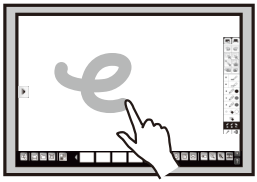
タブレット端末の Web ブラウザーを使って、
共有されているホワイトボードへ接続

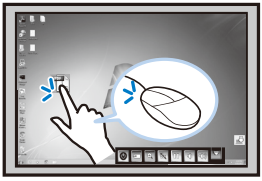


プロジェクターを使って、
共有されているホワイトボードへ接続

## 指を使って操作する（指タッチ操作）

タッチユニットを取り付けると、指を使って投写画面への描画やマウス操作ができます。





指タッチ操作を行うには、次の作業が必要です。詳しくは『設置工事説明書』をご覧ください。

1. タッチユニットを投写面に取り付ける
2. ペン位置合わせを行う
3. レーザー照射の角度調整を行う

## 投写画面からコンピューターを操作する（マウス操作）

USB ケーブルを使ってコンピューターを接続すると、投写画面上でコンピューターを操作できます。コンピューターのマウスと同じようにクリックやドラッグ & ドロップなどができます。

**参考**

OS X をお使いの場合は、Easy Interactive Driver をインストールする必要があります。
☞『取扱説明書』「投写画面でコンピューターの操作を行う（マウス操作）」

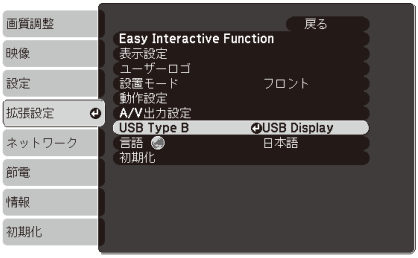
### 1 同梱の USB ケーブル（約 1.8m）で、コンピューターの USB 端子とコントロールパッドの USB-B 端子を接続します。

**参考**

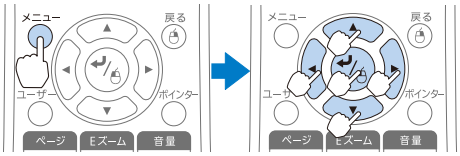
ネットワーク経由でマウス操作をするときは、USB ケーブルは不要です。

### 2 プロジェクターからコンピューターの映像を投写します。

### 3 環境設定メニューの [拡張設定] から、[USB Type B] の設定をします。




リモコン操作




- USB ケーブルを使用して投写しているときは、[USB Display/Easy Interactive Function] に設定します。
- コンピューターケーブルを使用して投写しているときは、[Easy Interactive Function] に設定します。

**参考**

- ネットワーク経由でマウス操作をするときは、[USB Type B] の設定は不要です。
- マウス操作からアノテーションモードに切り替えるときは、以下のいずれかの方法で切り替えます。
  - リモコンの [ ペンモード ] ボタンを押す
  - Easy Interactive Pen でツールバーの [ ] を押し、表示された [ ] を選択する

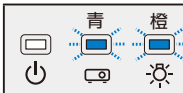
# インジケーターの見方

：点灯　：点滅　：消灯
：本機の状態により異なる場合

## ❑ 正常動作時のインジケーターの状態

| | | |
|---|---|---|
| | スタンバイ | ⏻ を押すと投写を開始します。 |
| | ウォームアップ中 | ⏻ を押しても反応しません（約 30 秒）。 |
| | 投写中 | 通常動作中です。 |

## ❑ 異常 / 警告時のインジケーターの状態

| | | |
|---|---|---|
|  | 内部異常 | 電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。 |
| | ファン異常<br>センサー異常 | |
| | 内部高温異常<br>約 5 分間そのままの状態で待ち、電源プラグをコンセントから抜きます。 | 次の 2 点を確認してください。<br>• 壁際に設置しているときや、エアフィルターまたは排気口がふさがる場所に設置しているときは場所を移動します。<br>• エアフィルターの掃除または交換をします。 |
| | 高温警告 | |
| | ランプ異常 /<br>ランプ点灯失敗 | 次の 2 点を確認してください。<br>• ランプを取り出して、割れていなければ再セットして電源を入れます。ランプが割れているときはお買い上げの販売店または表紙に記載の連絡先にご相談ください。<br>• エアフィルターを掃除します。 |
| | ランプ交換勧告 | すみやかに、新しいランプと交換してください。このまま使い続けると、ランプが破裂するおそれがあります。 |
| | オートアイリス異常 | 電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または表紙に記載の連絡先に修理を依頼してください。 |
| | 障害物検知異常 | 次の 2 点を確認してください。<br>• 投写窓付近の障害物を取り除きます。<br>• 障害物がないときは、障害物検知センサーを掃除します。 |

※ 上記の対処を行ってもエラーになるときは、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または表紙に記載の連絡先に修理を依頼してください。